

富士電機技能研修センター特集号（その3:先輩たちの声）

技能研修センターで得た経験は、実務にどのように活きているのか。

先輩たちの声を聴いてみました。

◇仕事に取組む姿勢と学んだ技術は私の辞書。今も仕事のベースです。

◇一生笑って付き合える仲間が出来た。挨拶と仲間は私の『財産』。

◇つぶれそうになったが、残れたのは研修仲間のお陰です。

◇苦労してやり遂げた達成感は格別・・・やれば出来る。

◇製造技術に配属。私の自信は自分も汗かいた“もの作り研修”

第一期生として研修センターで学びました。同僚においていかれないように必死に勉強したことを懐かしく思います。職場に配属になり、プリント板の故障解析などにて研修の成果を発揮できました。また、他工場の研修生と共に行動することで人間関係の勉強にもなり、多くの友人もできました。

三重では精密加工科の研修を行いました。当時は機械加工関係の知識を勉強していれば工場配属後は問題ないと思っていましたが、配属先では機械のほか、電気制御・溶接まで幅広い知識が必要でした。自分の人生でどのような知識が必要になるのかは判りません。自分の将来のため、研修は真面目に取り組みましょう。

研修センターでの一年間は大変貴重な時間であり私の会社生活に大変役に立っています。専門分野は勿論のこと、友人と共に目標に向かう気持ち。相手を気遣う気持ちなど、掛け替えのない『財産』です。今でも当時の友人と付き合い、良いライバルとして仕事に取組んでいます。仕事は『人』だと考えています。

研修センターで学んだことは大きく分けて2つです。一つ目は、『技能、技術、知識』。専攻した塑性加工は必ずしも今の仕事に直接活用はしていませんが、「図面の見方」「現在の作業への応用」は研修の中で学んだものです。二つ目は、『仲間』。知らない土地での辛い訓練。やり遂げたのは仲間の存在です。一生付き合える仲間が出来ました。

研修センターで一年間学んだこと、経験したことは現職場で活かすことが出来ています。座学や実習は直接活かすことが難しい場面もありますが、「作業に取組む姿勢・社会人としてのあり方」を身をもって教えられたことが、今活きていています。後輩たちの仕事や生活を見ながら、自分も一日頑張ろうと思っています。

太田選手がんばれ！（技能研修センター一同）

◇掴め、てっぺん！予選突破と全国大会での活躍を祈っています。
(方田指導主任)

◇自分との戦い、日々の訓練に精進し目標に向かい無心で行動できるマンになろう。
(山野指導主任)

◇技能五輪のトップを取ることを目指して、頑張ってください。
(伊藤指導主任)

◇持ち前の明るさとガッツを忘れずに、全国大会優勝を目指して頑張ってください。
(新保指導主任)

◇自己実現に向けてがんばれ太田！苦しさの彼方に光あり！皆の顔と応援絶対に忘れるな！満願の笑顔を皆で待つ！
(田畠所長)



◇技能五輪全国大会1位実現に向け最善を尽くし、プレッシャーは訓練を受けるエネルギーに変え取組んで下さい。
(駒田教務主任)

◇此からの長い人生で貴重な体験と思い、最後まで諦めず良い結果が出せるよう頑張って下さい。応援しております。
(田中さん)

◇「継続は力なり」自分を信じて、ナンバー1を目指してください。
(瀬戸指導主任)

◇今までの練習成果を五輪で100%発揮して下さい。
(岩谷指導主任)

◇持ち前の明るさとパワーで技能五輪一位を目指してください。
(山藤指導主任)

[太田選手]

◇先生方々の激励のお言葉、身に余る光栄です。これからも応援宜しくお願いします。研修と共にした同期の皆さんも、各事業所で持ち前の元気で頑張って下さい。今年の技能五輪の目標は高く、入賞を目指します。

[中山指導員]

◇技能研修センター皆様の心温まる激励を頂き有難うございます。全国大会の長野大会を第一目標におき、メダルが取れる指導をして参ります。

